






事業番号	16 01 02	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	交通安全対策の推進事業	部局	警察本部	課・室	交通部
		実施期間	S29 ~	E-mail	police-keimu@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減				

1 現状と課題

目指す姿	平成30年度を初年度とする総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)において、「2022年までに年間の交通事故死傷者数8,500人以下」とする抑止目標が掲げられているところ、同目標を達成しつつ、更なる交通事故の減少や交通の円滑化を図り、日本一安全・安心な信州を目指す。	
これまでの取組	高齢者の交通事故防止対策を最重点としつつ、次代を担う子供の安全確保、悪質・危険違反の取締り、安全で円滑な交通環境の整備、適正な運転免許行政等の諸対策を推進している。	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	令和3年10月末現在の交通事故発生件数、負傷者数は前年と比べて増加しており、死者数は前年と比べ2人減少している。高齢者人口の増加等を背景として、死者数全体に占める高齢者の割合は6割を超えており、特に歩行中死者数の約8割は高齢者であり、また、死亡事故の3割以上が高齢運転者によるものであるなど、高齢者の交通事故防止が課題である。	交通事故死者数全体に占める高齢者の割合が依然高いことや、高齢運転者による重大事故が頻発している実態を踏まえ、高齢者に対しては加齢に伴う身体機能の変化を踏まえた安全運転や安全な交通行動の実践を促すため、参加・体験・実践型の交通安全教育や広報啓発を推進するなど、高齢者の交通事故防止対策を最重点に、悪質・危険違反の取締り、安全で快適な交通環境の整備、適切な運転免許行政等を推進していく。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ●交通安全意識の醸成 <ul style="list-style-type: none"> 交通安全教育体制(チャレンジ号等)の強化 高齢運転者に対するドライブレコーダーを活用した教育 横断歩道ルール・マナーアップの推進 ●道路交通秩序の維持 <ul style="list-style-type: none"> 事故多発路線等における白バイ・パトカーによる街頭活動 交通事故に直結するおそれのある違反に重点を置いた交通指導取締り 交通事故事件捜査の高度化 ●安全で円滑な交通環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> 交通事故防止と交通の円滑化に資する交通安全施設の整備 ●適正な運転免許行政の推進 <ul style="list-style-type: none"> 認知機能検査及び高齢者講習の円滑な実施 	   <p>参加・体験・実践型交通安全教育(チャレンジ号)</p>   <p>交通指導取締り 交通安全施設整備</p>
	DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【ゼロカーボン】電力量低減によるCO2排出削減を図るため、信号灯器のLED化等を進めている。

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)					
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度		
1	交通事故死傷者数	人	7,624	↑	5,802	↑	集計中 (R4.3予定)	8,500以下	0	0	要求 3,046,727 予算案		
2									3,053,586	2,879,156			
3									28,319	0			
4									3,081,905	2,879,156	要求 3,046,727 予算案		
5									642,412	630,998	要求 748,869 予算案		
									決算額(B)		2,906,863		
									職員数(人)		-	-	-
設定理由	成果指標	交通事故死傷者数は減少傾向にあるものの、高齢者による交通事故や悪質・危険違反が後を絶たず、交通安全意識の醸成、道路交通秩序の維持、安全で快適な交通環境の整備等が求められているため。											
	目標値	総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)において、交通事故死傷者数について、「2022年までに8,500人以下」とする目標が設定されていることから、当該目標に沿って抑止目標を設定している。											

事業番号	16 01 02	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	交通安全対策の推進事業		部局	警察本部	課・室	交通部

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	交通関係講習経費	701,958 千円	732,298 千円	要求 予算案 819,882 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	交通関係講習経費	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> 講習用教材、講習用機器の整備等 受講通知、受講者管理業務 運転シミュレータ、各種講習用機器のリース料 安全運転管理者講習、行政処分者講習、違反者講習等各種講習に要する委託料 		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
2	交通安全教育推進事業	18,501 千円	17,066 千円	要求 予算案 67,463 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	交通安全教育推進事業	直接 委託 負担金	<ul style="list-style-type: none"> 季別交通安全運動活動への支援、交通安全教育知識向上のための講習会の実施 高齢者を中心とした運転適性診断の実施、ドライブレコーダーを活用した教育、チャレンジ号等による交通安全教育の強化 交通事故ゼロチャレンジ事業への負担金 		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
3	交通指導取締経費	120,675 千円	134,343 千円	要求 予算案 164,070 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	交通指導取締経費	直接 負担金 補助金	<ul style="list-style-type: none"> 交通指導取締りに要する経費、交通指導取締機器の整備、修繕等に要する経費 日本道路交通情報センター、子供自転車大会等の負担金 長野県交通安全協会の交通安全対策事業に対する補助金 		
2	交通事故捜査経費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故捜査用資機材等の整備、交通事故記録装置点検料等 交通基本情報管理システムの維持管理経費 		

事業番号 16 01 02 事業改善シート (令和4年度実施事業分) ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業名	交通安全対策の推進事業	部局	警察本部	課・室	交通部
-----	-------------	----	------	-----	-----

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
4	交通安全施設整備事業	1,976,157 千円	1,757,360 千円	要求 予算案 1,754,832 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	交通安全施設整備	直接	<ul style="list-style-type: none"> 交通信号機の新設、高度化(LED化・歩車分離等)、更新整備 道路標識・標示の整備等 	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
5	駐車対策推進事業	236,295 千円	238,089 千円	要求 予算案 240,480 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	駐車対策推進事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> 道路使用許可申請された工事等について、条件の履行、原状回復等の調査委託 自動車保管場所現地調査、標章交付業務の委託 駐車監視員による放置車両確認事務委託 放置違反金収納に要する経費 	